

学内グラント 報告書

平成25年度 学内グラント終了後報告書

骨髄由来樹状細胞の腫瘍細胞死貪食を利用した
小児神経芽腫の新しい細胞治療の開発

研究代表者 井上 成一郎 (総合医療センター 肝胆膵外科・小児外科)

研究成果リスト

研究論文

- 1) Inoue S, Setoyama Y, Odaka A. Phagocytosis of bafilomycin A1 treated apoptotic neuroblastoma cells by bone marrow-derived dendritic cells initiates a CD8 α^+ lymphocyte response to neuroblastoma Journal of Pediatric Hematol Oncol J Pediatr Hemotol Oncol 2014 Jul; 36(5): e290-5.

- 2) 井上成一郎, 瀬戸山由美子, 小高明雄. Chemoimmunotherapyに立脚した各種抗悪性腫瘍薬の神経芽腫細胞に対する効果, 癌と化学療法 2014; 41(5): 617-21.

学会発表

- 1) 井上成一郎, 小高明雄, 瀬戸山由美子, 別宮好文. TLR-4 刺激とIL-4 によるDEC205 陽性樹状細胞誘導と神経芽腫に対する抗腫瘍効果, 第52回日本小児外科学会学術集会, 2015年5月28日, 神戸

新生児領域における臓器血流量分布に着目した
次世代循環モニタリングシステムの開発

研究代表者 石黒 秋生 (総合医療センター 新生児科)

研究成果リスト

論文

- 1) Ishiguro A, Sakazaki S, Itakura R, Fujinuma S, Oka S, Motojima Y, Sobajima H and Tamura M. Peripheral blood flow monitoring in an infant with septic shock. Pediatr Int 2014; 56: 787-9.

学会発表

- 1) 石黒秋生, 岡俊太郎, 藤沼澄江, 本島由紀子, 小川 亮, 川崎秀徳, 側島久典, 田村正徳. 極低出生体重児における生後48時間内の皮膚還流と発達予後との関連, 第50回日本周産期・新生児医学会, 2014年7月14日, 千葉